



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第44回例会(6月17日)
平成27年7月1日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例会場 同上 TEL(651)1111(代)
例会日 毎週金曜日12時30分～

会長 岩野 法光
幹事 吉江 信博
会報 福田 荘介
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

Be a gift to the world. '世界へのプレゼントになろう'…………… K. R. ラビンドラン

2015-2016 年度

第4回クラブアッセンブリー

■クラブ奉仕委員会／星 克彦 副委員長

今年度、岩野会長の「80周年にむけて夢のあるロータリー活動」のテーマに沿うよう活動してまいりました。クラブ奉仕委員会にありますが9つの小委員長の皆様並びに委員の皆様には大変お世話になりました。おかげさまで今年度も大過なく充実した時間を過ごすことができました。心より御礼申し上げます。

〔職業分類〕熊谷祐三 委員長

1. 今年は会員の皆様からの小分類の要請がありませんでした。
2. 残念ながら未充填の補充はありませんでした。

〔会員選考〕長野隆行 委員長

本年度活動計画の方針に従い、推薦のあった15名の方々を新入会員として承認し、直ちに理事会へご報告致しました。

(入会順に)

早坂靖志・工藤幸一・田口信之・九萬原敏巳・乳井隆明・佐々木憲明・伊藤 栄・荒川鉄平・畠山将樹・川村勝浩・齋藤 聡・作田 尋・町整・栗田 均・田中宏暁 の各会員です。

〔会員増強〕佐藤重昭 委員長

- ①会員増強委員会は、岩野会長の純増2名を目標に会員の皆様のご協力を頂きながら活動を進めてまいりました。残念ながらスタート時の68名から、6月17日現在69名と純増一名の結果に終わりました事、深くお詫び申し上げます。また、11名の入会者をご紹介頂きましたが同時に退会者も6名と例年に無く多く、80周年に80名の目標が達成できるよう後任の会員増強委員会の皆様にお願

次第でございます。

一年間、会員の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

- ②幹事経験者副幹事として吉江幹事様、海野副幹事様を支える役割でしたが、なかなかお役に立てず申し訳なく思っております。

次年度、幹事団の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。岩野会長様、吉江幹事様、海野副幹事様には一年間大変お世話になりました。

〔ロータリー情報〕川村 登 委員長

2月4日、新入会員のためのオリエンテーションを小川パストガバナーと長野隆行委員と共に実施しロータリークラブの認識と活動への理解を深めて頂きました。

会員に対しては特に例会出席の大切さと出席率向上のための各種委員会やメイクアップに関する情報を提供しました。またポールハリスフェローや米山功労者への奨励をしました。

〔出席〕藤村文昭 委員長

今年度の出席率は第1四半期77.45%、第2四半期77.72%、第3四半期82.28%第4四半期は5月第4例会(5/27)までで82.41%と推移してきております。昨年の7月から5月27日までの平均出席率は累計で79.67%でした。会長方針「80周年にむけて夢のあるロータリー活動」を踏まえて、目標を80%以上としましたが残念ながら下回っております。あと1~2名で目標はクリアできるので今週、来週とメイクアップ情報の提供をしていきたいと考えております。盛岡ロータリークラブでは伝統的に出席は自然体と言われ、本年度もその考えを踏襲してきました。目標達成とは行きませんでした。目標達成に近い数字をあげる事が出来

ました。会員の皆様に心よりお礼申し上げます。

〔会報〕福田莊介 委員長

皆さまのご協力により会報を一年間滞りなく発行できました事、感謝申し上げます。プログラム委員会のご協力により、卓話者の方々から原稿を頂いたことにより円滑な会報が発行できました。また、経費削減の上からも感謝しております。今年の卓話には外部からの卓話のほか、これまでの会長の方々からの卓話もあり、また会報委員会の会員からのエッセイ掲載などもあり、おかげ様で充実した誌面作りが出来たものと思っております。事務局の山上さん、北州印刷さんのご協力にも感謝申し上げます。

〔親睦〕星 克彦 委員長

今年度、岩野会長のテーマ「80周年に向けて夢のあるロータリー活動」を踏まえ、会員皆様が将来に向けて明るい展望が開けるような、また会員家族が来年も参加したいと思えるような例会・親睦行事となるよう取組んでまいりました。

特に親睦委員の皆様には、毎回の例会の他に年5回の親睦行事と年2回のゴルフ練習会の運営、またそれに向けた打合せで年5回開催した委員会など一年間通して大変ご協力いただきました。誠にありがとうございます。改めて御礼申し上げます。

(親睦行事詳細は報告書にて掲載)

〔雑誌・広報記録〕勝部民男 委員長

夢のある盛岡ロータリークラブの奉仕活動、国際親善活動などをメディアに提供し、地域社会の人々に伝えてまいりました。また、会員の皆様に対して、ロータリー情報誌「ロータリーの友」への寄稿を勧めてまいりました。

〔プログラム〕檜崎憲二 委員長

年度中に卓話を頂く機会は32回ありました。このうち12回が新入会員卓話で、ゲスト、パスト会長卓話はどちらも10回でした。皆さんに無理を言いながらやりくりしてきましたが、終わってみると絶妙なバランスだったのではないかと考えています。

この一年間、パスト会長の皆さんには変なプレッシャーを与えてきたのではないかと気になっています。岩野会長のリーダーシップのも

ととはいえ、責任はプログラム委員長にあります。お詫びと心からのお礼を申し上げます。ただ、会員卓話が増えたことで会員間の親密度が増したように思います。これはひとえに会長の功績です。

■ SAA / 田中堯史 SAA

皆さんにとってこの1年のロータリーライフはいかがだったでしょうか。プログラムに応じた例会の準備をいたしました。SAAは皆様のお役に立てましたでしょうか。秩序と品位を保ちつつ、出席した皆様が居心地の良さにも浸る例会を心がけてまいりました。

しかし、なんといっても例会の主役は会員の皆様、お一人おひとりです。会員のお一人おひとりずつが、この盛岡クラブの雰囲気とか例会を作り上げていきます。盛岡ロータリークラブが永年培ってきた自然体が良い伝統を紡いでいくと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

会員の皆様にはもちろんのこと、4人の副SAA、カワトクさんの担当の方に支えられて、この一年無事に乗り越えてまいりましたことに感謝します。ありがとうございました。

■ 職業奉仕委員会 / 吉江信博 幹事

(委員長・副委員長代理)

岩野年度において職業を通じて人々、地域社会に奉仕することを基本理念とし、「四つのテスト」に則って行動し、高い道徳水準を維持することを目標に致しました。具体的には、10月22日職場見学として、紫波町日詰にある国の重要文化財「平井邸」見学を25名の参加者で実施しました。大正時代に建築された壮大な規模の建物で、伝統を継承し且つ近代的な意匠と手法が随所に導入された優れた和風建築でした。さらに防火を意識した煉瓦塀で建造物を囲っているのには驚かされました。地域に与えた影響も大きかったと思われました。

また卓話を通じて、各会員から自分達の仕事や取り組んでいることについてのお話がありました。さらにゲストであるテレビ岩手ニュースキャスター柴柳二郎氏の「ニュースキャスター24年目の挑戦」や盛岡少年鑑別所清水大輔所長のからの報告は、普段聞けないお話で、興味

深いものがありました。

任期途中で、委員長・副委員長が退会致しましたが基本理念に則った目標を少しは達成出来たと思います。ご協力有難うございました。

■社会奉仕委員会／荻野忠良 委員長

当委員会は昨年9月、くりこま高原での2520地区社会奉仕セミナーに出席、本年3月18日の第34回例会にて、岩手芸術祭美術デザイン部門、環境保全課題作品の受賞者の表彰、受賞作品ポスターの発送を行いました。4月16日には宮古水産高校にて桜の植樹を行い宮古ロータリークラブの方々とは昼食会を伴いました。

最後のクラブアッセンブリーとなりましたが、昨年9月の関東・東北豪雨災害や本年4月の熊本地震に対しても何も働きかけが出来なかったことを悔やんでおります。

■さくら推進／勝部民男 委員長

平成28年4月16日(土)宮古水産高校で復興祈念の桜の植樹式を行いました。

コベニザクラ、オオベニザクラ、エドヒガンザクラ各2本計6本、及び「希望」の刻字の石碑1基を贈りました。当クラブは岩野会長、吉江幹事、荻野社会奉仕委員長及び菊池青少年奉仕委員長、勝部さくら推進委員長の5人が参加しました。盛農高、宮水産高インターアクトクラブ及び宮古RCの皆さんの協力を得て盛り上がった会でした。TV局、新聞社の取材報道もあり意義深い復興祈念の桜植樹式となりました。なお、盛農高で育成して頂いている苗木が未だ数十本残っています。これらは駒木年度へ引き継ぎとなります。

■国際奉仕委員会／藤村吉隆 委員長

本年度は留学生受け入れ、世界大会参加がありませんでしたので、委員会開催による国際青少年、ロータリー財団、米山記念奨学会、世界社会奉仕、世界親睦活動の各担当間の情報交換と親睦を図ることが活動の中心となりました。そんな中、当委員会の事業ではありませんが、小川バストガバナーにはバスト会長卓話において国際奉仕、財団等についての情報提供を頂き

ました。

1年間、力不足の委員長を支えて頂きました委員会メンバー、ご協力いただきました会員の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

■青少年奉仕委員会／菊池 尚 委員長

平成28年4月16日、宮古水産高校において、東日本大震災復興祈念の植樹祭が開催されました。当クラブの会員5名のほか、盛岡農業高校インターアクトクラブの生徒さん2名と顧問の先生の計3名が出席し、宮古ロータリークラブの会員、宮古水産高校のインターアクトクラブの生徒さん・先生方も多数出席しました。当日は土曜日でしたが例会変更により植樹祭後に宮古ロータリークラブの例会が開催され、当クラブの会員5名、盛岡農業高校インターアクトクラブの3名もご招待を受け参加して参りました。

5月20日は、当クラブが支援を行っているNPO法人「ボランの広場」の理事の畠山俊樹様から卓話を頂戴しました。6月3日には、同じく当クラブが支援を行っている盛岡少年鑑別所の所長の清水大輔様から卓話を頂戴しました。

1年間何とか無事に任務を果たすことができました。会員の皆様のご協力に感謝致します。

■会計／堺田幸志 委員長

会費については一年間順調に推移しており、ご協力ありがとうございます。残りは決算書の作成となりましたので引き続きよろしく願い致します。

講評 バスト会長 盛田洋太郎



岩野会長、吉江幹事はじめ理事役員の皆様、長いようで短かく、短かいようで長い1年、クラブの運営に当たり大変ご苦労さまでした。

終わり良ければ全て良しで、私から特に何もいうことはありませんが、それでは講評になりませんので少々反省、提案らしき事をひとつ話してみたいと思います。

岩野会長はロータリー年度初めにおけるサブ

テーマ「創立 80 周年に向けて夢のあるロータリー活動」を宣言発表されました。会長には当クラブ 80 周年を日頃より並々ならぬ情熱を持たれている様子でありまして、その思いは次年度、次々年度と創立 80 年にバトンタッチで 3 年後に受け継がれることと存じます。

話が変わりますが、今から 27 年前、当クラブは創立 50 年を迎えておりいろいろ準備を進めておりました。が、しかし進行順序の流れがわかったつもりでしたが細部に至っては何が何だかわからず、人員の配置もバラバラのままならず、失敗、失敗の連続で極め付けは明日式典というのに会場に設置する今回の大目玉である

サクラの装飾をトント忘れ、大慌てで今は亡きクラブの大先輩に急遽お願いしたところ快く引き受けてくれ、どこからか手品のように花の咲いているかなり大きなサクラの木を運んでくれ安堵したことを覚えております。今は懐かしく思い出されます。その場、その場の思いつき、この無計画が更に混乱を招いたのであります。未だに反省しております。

創立 80 周年記念は 3 年後に迫っております。来期からの準備になると思いますが「備えあれば憂いなし」です。老婆心ながら少しでも参考になればと思います。

講評になりませんでしたでしたがこれで終わります。

例 会 報 告

第 44 回例会 平成 28 年 6 月 17 日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司 会 白石 茂副会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・会長報告 白石 茂副会長
- ・功労者報告 藤村吉隆会員 ポールハリスフェロー
- ・新入会員紹介 齋藤 聡会員 日

本銀行 盛岡事務所長 紹介者：
平井 滋会員

- ・誕生祝 福井誠司君。
- ・結婚祝 福井誠司君。
- ・幹事報告 吉江信博幹事
終了後 第 4 回クラブアッセンブリー並びに五大奉仕委員長・会計・SAA 退任挨拶

【ニコニコ BOX】

- ◆荻野忠良君…家内が退院しましたのでニコニコします。久しぶりの

独身生活を満喫しました。

- ◆盛田洋太郎君…今年度最後を締め上げる事になりました。岩野会長今季最後のお願いとして講評を務める事になりました。岩野会長・吉江幹事、ご苦勞様でした。

●メイクアップ

盛岡西 R.C. = 佐藤(仁)・熊谷(祐)君。クラブ委員会 = 伴・藤村(吉)・橋本・平野・勝部・塚田君。

出席報告

会員数 / 69 名

出席数 / 37 名

出席率 / 55.22%

前々回 / 76.47%

プログラムの
お知らせ ・ 6 月 23 日(木) ターミネートパーティー (24 日例会変更)

●本号編集担当 / 福田 荘介

●次号編集担当 / 豊岡 正幸